



宇宙特急便



群生集落(ぐんせいしゅうらく)

グローバル化のおかげでネットワーク化・サプライチェーンが発達。効率追求の成果としてインバウンド客中心の観光と各地で催されるイベント消費から恩恵を受けてきた。

世界経済の仕組みは同じ植生が集まる群生集落に似ている。

ひとたび狡猾なウイルスが現れれば連鎖全滅の危険に晒される。

おひとりさま、ひとり旅、ひとりキャンプ、個食、一対一の先生と生徒のオンライン授業(教室の中にいるときの孤独感がなくなっていくかも…)等の静かな潮流に居心地の良さを感じる人は少なくない。

時流に翻弄される生活から根っこでしっかり繋がりが合う雑草集落的な生き方も悪くない。



昼下がりの閑散とした平塚駅改札口

できるなら「まさか」な坂に直面しないに越したことはない。

上り坂と下り坂の一喜一憂位で勘弁してほしい。

天然痘、スペイン風邪、コレラ、ペスト…。

ウイルスは人類誕生時から周期的に人類の生存を脅かしてきた。

太平洋戦争の標語を思い出した。

「堪え難きを耐え、忍び難きを忍び」

「欲しがりません。勝つまでは。」

こうなりゃ国民総閉門蟄居(へいもんちつきよ)。



誕生日おめでとう。

二十四節気

11日 M. O

19日 S. C

20日 T. S

22日 Y. N

24日 N. Y

5日頃 清明(せいめい)

春の息吹を感じる頃

20日頃 穀雨(こくう)

柔らかな春雨で農作物が潤う時期

日の出 5:17 日没 18:11

* 閉門蟄居とは; 武家や公家に科せられた刑罰のひとつ。

自宅の一室で謹慎させられるもの。

今月のひとこと

明けても暮れても我慢の自粛。

あれ? 今日は何曜? 曜日の感覚がわからなくなってきた。

